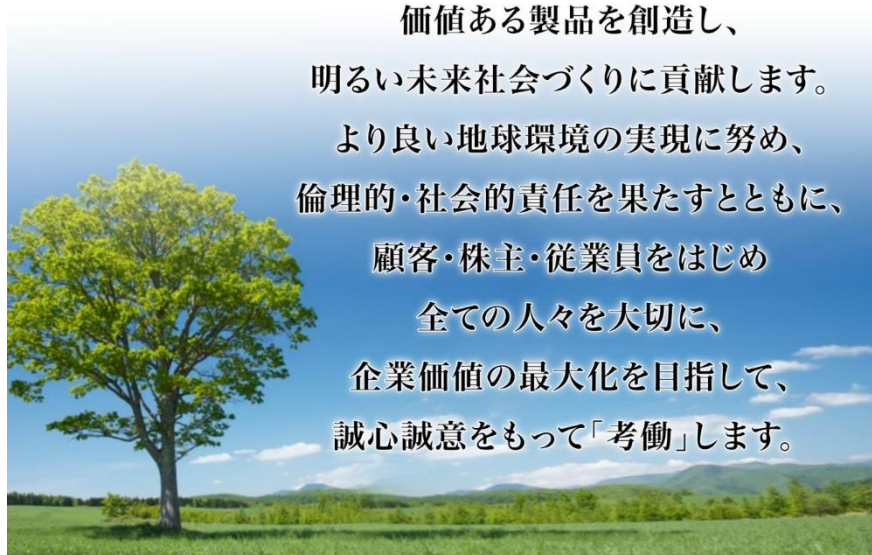


2020年1月16日

家庭用蓄電システムの回収・処理の仕組みを確立
環境省より一般廃棄物、産業廃棄物の広域認定を取得
～より良い地球環境の実現を目指して～

ニチコン株式会社
代表取締役会長 武田 一平
京都市中京区烏丸通御池上る
(TEL. 075-231-8461)
問合せ先：上席執行役員 NECST 事業本部長
野口 直人

ニチコン株式会社は、経営理念に「価値ある製品を創造し、明るい未来社会づくりに貢献します。より良い地球環境の実現に努め、倫理的・社会的責任を果たすとともに、顧客・株主・従業員をはじめ全ての人々を大切に、企業価値の最大化を目指して、誠心誠意をもって「考働」※します。」を掲げています。経営理念の実現に向けて、2011年に NECST (Nichicon Energy Control System Technology) 事業を発足後、これまで家庭用蓄電システムをはじめ、多くの環境関連製品を市場導入してまいりました。



環境関連製品を世の中に出すだけでなく、家庭用蓄電システムがお客さまのお役立ちを終えたのちにリサイクルを可能にする回収・処理システムを確立したことで、このたび環境省より、一般廃棄物および産業廃棄物の「広域認定」を取得いたしました。

※考働：考えて働くという当社の造語

通常、使用済み製品を廃棄処理するためには、産業廃棄物の場合は都道府県知事もしくは政令指定都市の首長、一般廃棄物の場合は市町村長から回収業・処分業の認可を取得しなくてはなりません。ニチコンは当該製品の製造・販売を行った製造業者等が広域的に廃棄物処理を行うことで、廃棄物の減量やその他適正な処理が確保されることを目的とした特例制度である広域認定制度で一般廃棄物、産業廃棄物の両方の「広域認定」を取得いたしました。これにより全国で蓄電システムの回収・処理を行うことができるようになりました。

ニチコンは今後も世界のエネルギー循環型社会の実現に貢献するため、家庭用蓄電システムなど環境関連製品の開発と普及を推進してまいります。

ニチコン株式会社 概要

所在地：京都市中京区烏丸通御池上る

代表者：代表取締役会長 武田 一平

設立年月日：1950年8月1日

資本金：14,286百万円(2019年3月31日現在)

従業員数：5,169名(2019年3月31日現在 連結)

事業内容：アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、小形リチウムイオン二次電池、正特性サーミスタ“ポジアール®”、家庭用蓄電システム、V2Hシステム、EV・PHV用急速充電器、公共・産業用蓄電システム、スイッチング電源、機能モジュール、医療用加速器電源、学術研究用加速器電源、瞬低・停電補償装置など

売上高：122,860百万円(2019年3月期 連結)

以上